

令和4年4月15日

保険薬局 各位

一般社団法人 静岡市薬剤師会
担当副会長 河西 きよみ

令和3年度第4回静岡県立総合病院と静岡市薬剤師会 及び清水薬剤師会との打ち合わせ報告書

開催日時：令和4年3月9日（水） 19：00～
開催場所：県立総合病院 先端医学棟2階 会議室7
出席者：静岡県立総合病院 井上医薬連携統括監・鈴木副薬剤部長・南副薬剤部長
平野技監、牧田維持課長
静岡市薬剤師会 河西副会長、小長谷理事
清水薬剤師会 杉本副会長
薬局メディスン静岡本店、くすり自然堂薬局県総前店、まごころ調剤薬局、
そうごう薬局北安東店、日本調剤

I 静岡県立総合病院より

1. 調剤過誤報告（当院処方） 《R3年12月～R4年2月 報告分》

報告①《規格違い》調剤日：12/7 過誤判明日：12/7 報告日：12/7【清水区】

オゼンピック皮下注0.25mg SD から 0.5mg SD への変更に気付かず、0.25mg SD で調剤した。調剤当日に患者様ご本人から電話にて指摘があり過誤が判明した。

【経過】 初回の使用予定日前に0.5mg SD に交換した。

【対策】 既出の薬剤は患者様とともに変更がないかを確認する。

報告②《種類間違い》調剤日：10/29 過誤判明日：12/13 報告日：12/14【葵区】

滅菌精製水1000mL の処方のところ 精製水を調剤。（BiPaPの加湿用）

【経過】 市販の精製水を使用していたが、コロナの影響で入手困難となり、病院で処方された。そのまま使用していたが、体調の変化などは特になかった。

【対策】 精製水の種類について薬局内で周知、処方箋の一文字鑑査、調剤システムの使用方法の見直しを行う。

報告③ 《錠数間違い・銘柄印字間違い》調剤日：1/31 過誤判明日：1/31 報告日：1/31
【清水区】

リンゼス錠0.25mg 56錠 を調剤すべきところ、112錠 調剤、またピコスルファートナトリウム液10mL の銘柄を「イキ」から「トリ」に変更して調剤したが、印刷は「イキ」のままだった。

【経過】 すぐに過誤に気づき連絡したため、健康被害などはなし。

【対策】 投薬を双方で確認することを徹底する。慌てない対応ができるよう、予め時間がかかる旨、説明し同意を求める。

報告④ 《別薬剤の混入》調剤日：11/15 過誤判明日：1/31 報告日：2/10 【葵区】

ウルソデオキシコール酸錠 100mg 810錠 調剤すべきところ、アセトアミノフェン 200mg が 100錠混入していた。

【経過】 1/31の来局時に患者様より指摘があり、過誤が判明した。何錠か服用されていたが、聞き取りで健康上の被害は確認できなかった。

【対策】 各々の薬剤の棚に注意喚起の表示を行った。

2. 診療報酬改訂への対応について

・服薬情報等提供料 3 について

薬局側としては患者様が入院になるという情報が入らず、対応が難しい。菊川では病院から服薬状況提供の依頼があり、対応している。

病院側としては持参薬確認コーナーが混雑することもあり、調剤薬局で確認していただければありがたいが、入院予約の時に持参薬確認と術前休薬の指示まで出しているため、患者様に薬局へ行って持参薬の確認をしてもらうことはタイミング的に難しい。入院までの時間的な余裕がある場合や術前の休薬がないとわかっている場合には、可能かもしれない。また、服薬状況の情報を電子カルテに入力する作業は残るので、現時点では問題が多い。引き続き運用の検討をしていきたい。

・リフィル処方箋について

病院としては、リフィル処方箋に対応できるようシステムの変更を行う予定だが、実際に利用するかは未定。

3. その他

・後発品の供給問題もあり、後発品から先発品への変更などが増加しており、FAX コーナーに送られてくる FAX の約半分がプロトコルによる変更報告書となっている。しかし、変更報告でよい内容でも疑義照会されている場合がまだ見られるので、プロトコルによる変更報告をぜひ活用していただきたい。

なお、変更報告書の様式(県総 HP内にあります)が新しくなっているので、そちらの使用をお願いしたい。

・プロトコルによる変更報告書は一人の患者様では毎回送信していただく必要はなく、送信される際に今後も同様に変更する旨の記載をしていただければよい。

・オゼンピック皮下注について供給がストップする見込み。現時点では処方可能となっているが、入手困難な場合は疑義照会いただきたい。トルリシティに変更される場合が多いと思われる。反対にトルリシティに処方に変更となっていた場合もオゼンピックが在庫として残っている場合には疑義照会にてご対応してください。

II 薬剤師会より

1. 保険薬局からの質問等

・アズノールうがい液について

アズノール錠(又はアズノールうがい液) + グリセリン + キシロカインビスカス(又はキシロカイン外用液)の処方については1日分ずつ患者様に作っていただくため、混合せずにそのままお渡しいただければよい。

・ラゲブリオの処方について

現在はすべて院内処方としているが、3人分の在庫しか置けないため、院外の薬局にお願いする可能性もある。

2. 発行処方箋枚数に対する疑義照会件数の割合

令和3年11月～令和4年1月の平均で2.74% やや減少傾向。プロトコル利用が増加しているためと思われる。

3. 向精神薬の疑義照会について

問題となるような不適切なものはなかった。30日分しか処方できないことを医師に伝えていただいている。

4. 麻薬の疑義照会について

問題となるような不適切なものはなかった。

5. その他

・日本調剤静岡県総薬局の営業時間は 平日は9時から22時、土曜日は9時から13時となる。

・ラゲブリオの非正規品が輸入されているとの情報があり、ご注意ください。

次回開催日

令和4年6月8日（水） 19:00～